

## 県・各地域視聴覚ライブラリー

# 平成25年度 映像教材活用事例(後期)

主に県視聴覚ライブラリー，各地域視聴覚ライブラリーの映像教材を活用した学習や研修会の事例を収集しました。

学校教育や社会教育，生涯学習，地域活動で映像教材を取り入れた学習や研修会等を計画する際の参考としてください。

### 県内の視聴覚ライブラリー保有教材の検索方法

### 映像教材の借用方法・各地域ライブラリー連絡先

## 映像教材活用事例

【分類 学：学校教育 社：社会教育 職：職場・職員研修 他：その他】

| 分類 | 学習・研修会   | 映像教材名                                    | 事例提供団体等         |
|----|----------|--|-----------------|
| 学  | 地震避難訓練   | 「地震だ！その時どうする？」「地震への備えが命を守る」              | 日置市立飯牟礼小学校      |
| 社  | 家庭教育学級   | 「幼児・児童虐待～見えない虐待をしないために～」                 | 日置市教育委員会        |
| 社  | 高齢大学     | 「マザーズハンド～お母さんの仕事～」                       | いちき串木野市教育委員会    |
| 学  | 職員研修     | 「教職員のメンタルヘルス～第1巻 上手なヘルスケア～」              | 枕崎市立枕崎小学校       |
| 学  | 学級活動(1年) | 「はげ」                                     | 指宿市立丹波小学校       |
| 学  | 学級活動(3年) | 「『人権』ってなんだろう」                            | 指宿市立丹波小学校       |
| 学  | 学級活動(4年) | 「アミーゴ友だち」                                | 指宿市立丹波小学校       |
| 社  | 高齢者学級    | 「青空球児・好児のお年寄りの安全生活術～たまされるな！振り込め詐欺・悪質商法～」 | 阿久根市教育委員会       |
| 社  | 交通安全教室   | 「魔法園児マモルワタル～まもろう交通ルール～」                  | さつま町役場安全安心対策課   |
| 学  | 職員研修     | 「私の中の差別意識」                               | 霧島市立三体小学校       |
| 社  | 交通安全教室   | 「ケーシー-高峰の交通事故を防ぐ高齢者のための処方箋」              | 霧島市役所総務部隼人地域振興課 |
| 学  | 学級活動(5年) | 「きみならどうする？ゆうかい・いたずらされないために」              | 垂水市立水之上小学校      |

| 分類 | 学習・研修会      | 映像教材名                       | 事例提供団体等       |
|----|-------------|-----------------------------|---------------|
| 学  | 理科(5年)      | 「『ふしぎがいっぱい』(人のたんじょう)」       | 曾於市立岩川小学校     |
| 学  | 避難訓練(地震・津波) | 「津波からにげる」(気象庁)              | 曾於市立恒吉小学校     |
| 学  | 人権教室        | 「よっちゃんの不思議なクレヨン」            | 曾於市立櫛小学校      |
| 社  | 集落高齢者学級     | 「桃香の自由帳」「ひとみ輝くとき」           | 志布志市教育委員会     |
| 学  | 健康教室        | 「アニメでわかる！インフルエンザ」           | 南種子町立長谷小学校    |
| 学  | 人権教室        | 「セッちゃん」                     | 宇検村立久志中学校     |
| 学  | 学級活動        | 「今から始める喫煙防止教育」              | 瀬戸内町立薩川小学校    |
| 学  | 人権教室        | 「『人権』ってなんだろう」               | 与論町立与論小学校     |
| 社  | 校区公民館研修会    | 「えっ！これも人権？～4コマ劇場より～」        | 向陽校区公民館(鹿児島市) |
| 学  | 避難訓練        | 「火あそびは火事のもと～ケンタとキャンタの火の用心～」 | 鹿児島市立大龍小学校    |
| 学  | 学年PTA       | 「子どもとしつけ」                   | 鹿児島市立東昌小学校    |

事例を提供して下さった学校，教育委員会，教育事務所，各種団体の皆様，御協力ありがとうございました。

視聴覚ライブラリー教材を  
利用しませんか？

映像を取り入れた学習は...

おもしろい！楽しい！よく分かる！



社会教育や学校教育，職場研修等で活用できます

親子・子ども映画会  
高齢者の学習  
青少年・女性団体の活動  
PTA研修  
家庭教育学級

教科指導  
総合的な学習の時間  
学校行事

などの場で

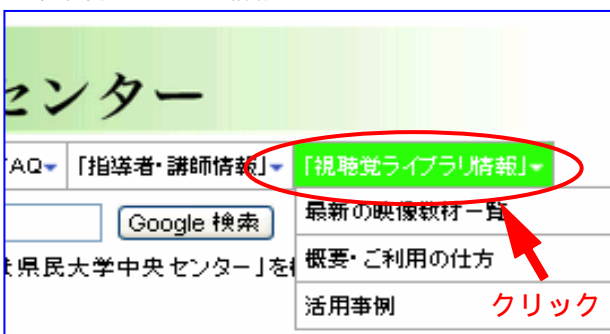
男女共同参画  
健康・安全  
食，環境，性，生き方  
福祉・ボランティア  
人権 などの内容に関する教育・研修で

県内の視聴覚ライブラリーが保有している教材を検索できます

1 かがしま県民大学中央センターのホームページを開く



2 「視聴覚ライブラリー情報」をクリック



3 検索画面でキーワードを入力して「検索」をクリック

**視聴覚ライブラリー情報**

● キーワード(名前など) 以下の言葉の  全て  どれかを含む

● テーマ(チェックボックスを選択して下さい)

生涯学習  国際交流  男女共同参画  介護の実習・普及  共生・協働・ボランティア・NP

● 分類

● 対象者

幼児  小学生  中学生  高校生  青年  女性  成人  高齢者  その他

● 制作年度(年度を記入するか、プルダウンメニューから選択して下さい)

西暦:  年

● 教材の種類(チェックボックスを選択して下さい)

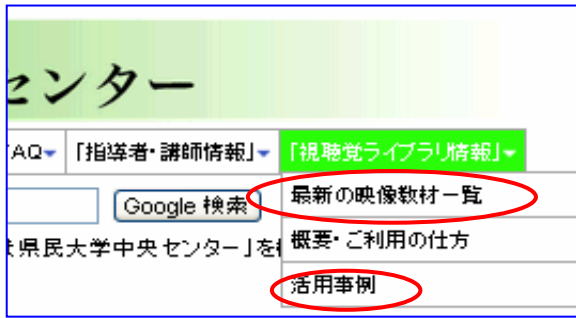
映画フィルム  ビデオテープ  DVD  スライド  レコード  CD  録音テープ

OHP  パソコンソフト  紙芝居  その他

県視聴覚ライブラリーが保有している教材を検索する場合  
検索キーワード「交流センター」を入力して検索  
(電話での問い合わせも可 裏面参照)

例：県視聴覚ライブラリー保有で「ケータイ」に関するDVDの検索

# 教材選びの参考資料をご覧いただけます



かごしま県民大学中央センターホームページでは

- 「最新映像教材一覧」
- 「よく利用されている教材一覧」(ジャンルごと)
- 「映像教材活用事例」

をご覧いただけます。教材を選ぶ際の参考資料としてください。

## 教材利用の手続きは簡単です

「学校・団体名」,「教材名」,「利用する期日(期間)」を連絡し、利用できるか確認してください。(他の学校や団体が借用中で、利用できない場合もあります)

予約は3か月前から受け付けます。教材利用が決まったら早めに連絡してください。

### 市町村立・私立小中高等学校，社会教育関係団体及び事業所等（職場研修）での利用

所在の市町村教育委員会またはお近くの地域視聴覚ライブラリーへご連絡ください。

|    | 名称                  | 電話番号         | 構成市町村          |
|----|---------------------|--------------|----------------|
| 1  | 鹿児島市立学習情報センター       | 099-227-1925 | 鹿児島市           |
| 2  | 指宿市視聴覚ライブラリー        | 0993-23-5100 | 指宿市            |
| 3  | 枕崎市立視聴覚ライブラリー       | 0993-72-0170 | 枕崎市            |
| 4  | 南九州市視聴覚ライブラリー       | 0993-83-2111 | 南九州市           |
| 5  | 南さつま市立視聴覚ライブラリー     | 0993-53-2111 | 南さつま市          |
| 6  | 日置市視聴覚ライブラリー        | 099-273-2111 | 日置市            |
| 7  | いちき串木野市視聴覚ライブラリー    | 0996-21-5128 | いちき串木野市        |
| 8  | さつま町視聴覚ライブラリー       | 0996-53-0900 | さつま町           |
| 9  | 薩摩川内市立視聴覚ライブラリー     | 0996-22-3542 | 薩摩川内市          |
| 10 | 霧島市メディアセンター         | 0995-64-0919 | 霧島市            |
| 11 | 始良市視聴覚ライブラリー        | 0995-62-2111 | 始良市            |
| 12 | 湧水町視聴覚ライブラリー        | 0995-75-2142 | 湧水町            |
| 13 | 曾於地区視聴覚教育協議会        | 099-482-2647 | 曾於市, 志布志市, 大崎町 |
| 14 | 出水地区視聴覚教育協議会        | 0996-84-2369 | 阿久根市, 出水市, 長島町 |
| 15 | 伊佐市視聴覚ライブラリー        | 0995-22-1613 | 伊佐市            |
| 16 | 肝属東部地区視聴覚教育協議会      | 0994-65-2594 | 肝付町, 東串良町      |
| 17 | 錦江町視聴覚ライブラリー        | 0994-22-0517 | 錦江町            |
| 18 | 南大隅町視聴覚ライブラリー       | 0994-24-3111 | 南大隅町           |
| 19 | 垂水市視聴覚ライブラリー        | 0994-32-0224 | 垂水市            |
| 20 | 鹿屋市立図書館(視聴覚)        | 0994-43-9333 | 鹿屋市            |
| 21 | 奄美群島広域事務組合視聴覚ライブラリー | 0997-52-6032 | 奄美市, 大島郡各町村    |
| 22 | 西之表市立視聴覚ライブラリー      | 0997-22-1111 | 西之表市           |
| 23 | 中種子町立視聴覚ライブラリー      | 0997-27-1111 | 中種子町           |
| 24 | 南種子町立視聴覚ライブラリー      | 0997-26-1111 | 南種子町           |
| 25 | 屋久島町立視聴覚ライブラリー      | 0997-46-3221 | 屋久島町           |
| 26 | 鹿児島郡視聴覚連盟           | 099-222-3141 | 三島村, 十島村       |

### 県立学校，国立学校，大学・短期大学，県教育機関での利用

県視聴覚ライブラリー事務局(かごしま県民大学中央センター学習情報係)へご連絡ください

電話 099-221-6606

## 映像教材活用事例（後期）

|           |   |          |                        |
|-----------|---|----------|------------------------|
| 事例提供団体等名  | 日置市立飯牟礼小学校  |          |                        |
| 学習・研修会名   | 地震避難訓練  | 対象者      | 小学生                    |
| 学習・研修内容   | 緊急事態に際して、指示された安全な場所へ速やかに避難することができるようにする。  |          |                        |
| 映像教材名     | 1 地震だ！その時どうする？<br>2 地震への備えが命を守る   | 種類<br>時間 | 1 DVD 18分<br>2 DVD 21分 |
| 映像教材の概要   | <p>この教材は、将来地域防災の要となる若年層（小学高学年）を対象に、震災対策に関する知識を分かりやすく学習できるコンセプトで作成されている。</p> <p>今、日本では、どこで大地震が起こっても不思議ではないといわれています。子どもが学校にいるとき、あるいは通学途中、一人で家にいるとき、大地震が突然襲うかもしれません。そこで、クイズ形式をとり入れ、『こんなときどうする？』と場面の随所で考えさせながら、ストーリーを展開するようになっている。</p>    |          |                        |
| 教材借用先等    | 日置市視聴覚ライブラリー  |          |                        |
| 映像教材活用の実際 | <p>1 事前指導</p> <p>(1) 避難の合図</p> <p>(2) 着帽（頭の保護）</p> <p>(3) 整列</p> <p>2 視聴</p> <p>教材を視聴し、地震が起きたときにどのような行動をとるかを確認するとともに、お互いに協力したり、助け合ったりできるように話をする。</p> <p>3 避難行動に対して、反省を行う。</p> <p>4 事後指導</p> <p>実際の避難の様子や、DVDを視聴して、どのように考えたかを振り返る。</p> |          |                        |
| 成果・課題     | <p>「お・か・し・も」の約束を徹底できるよう、引き続き指導に努める。</p> <p>全校朝会等で整列する習慣が身についており、しっかりと整列することができた。</p> <p>放送・連絡をしっかりと聞くことができ、津波が起きたときの対応についても、今後考えていかなければならない。</p> <p>視聴するだけでなく、視聴後に意見交換を行い、訓練や研修のねらいや目的を十分に達成できるようにする必要がある。</p>                        |          |                        |

## 映像教材活用事例（後期）

|           |   |          |         |
|-----------|---|----------|---------|
| 事例提供団体等名  | 日置市教育委員会社会教育課   |          |         |
| 学習・研修会名   | 家庭教育学級  | 対象者      | 成人      |
| 学習・研修内容   | 人権教育  |          |         |
| 映像教材名     | 幼児・児童虐待<br>見えない虐待をしないためにー   | 種類<br>時間 | DVD 25分 |
| 映像教材の概要   | <p>「エゴの押しつけ」、「発育への不安と孤立」、「過干渉としつけへの思い込み」の実例3話のドラマに沿って、問題点と虐待を防ぐ対応法を分かりやすく紹介している。</p> <p>体罰やネグレクトといった目に見えるようなものだけが虐待になるのではなく、子どもの気持ちになって考えることが大切だということを改めて感じさせてくれる教材である。</p>   |          |         |
| 教材借用先等    | 日置市視聴覚ライブラリー  |          |         |
| 映像教材活用の実際 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 「人権」という言葉について発表する。</li> <li>2 意見交換<br/>親の期待や理想の子ども像を押しつけず、できることから少しずつ挑戦させていくことが大事である。子どもは誰でも親に好かれたい。<br/>誰にできることと、できないことがある。不安なことがあれば、担任や周りの人に相談したら良いと思う。<br/>子どもの友だちは親が選ぶものではない。子どもの作るネットワークまで縛りつけないよう、声かけをしていきたい。</li> <li>3 話合い<br/>自分を振り返り、子どもにどのように接していけばよいかについて話し合う。</li> <li>4 まとめ<br/>話合いで問題になったことやテーマについては、的確に指導・助言を行うとともに、人権問題に対する正しい理解と認識が深まるように補足説明をする。</li> </ol> |          |         |
| 成果・課題     | <p>どの家庭でも起こりうる身近な実例だったため、研修参加者が感じたことや意見を述べ合い、問題を深く理解することができた。</p> <p>意見交換により、さまざまな考え方を知るとともに、子育てをする上で一人で悩まず、周囲の人の助けを借りながら子育てを行うことが大切だということが分かった。</p> <p>複数の指導者で事前に視聴し、学習のねらいや目的に合った内容であるか、どのように活用するかなどについて検討し選定したことにより、視聴の視点や話合いの進め方を明確に示すことができた。</p>   |          |         |





## 映像教材活用事例（後期）

|           |   |   |        |
|-----------|---|---|--------|
| 事例提供団体等名  | いちき串木野市教育委員会社会教育課   |   |        |
| 学習・研修会名   | 高齢大学  | 対象者   | 高齢者    |
| 学習・研修内容   | ビデオフォーラム形式による「映画製作について学ぶ」講座   |   |        |
| 映像教材名     | マザーズハンド ～お母さんの仕事～   | 種類・時間   | ビデオ19分 |
| 映像教材の概要   | <p>学校の授業で、お母さんの仕事について作文を書くことになった愛理。友だちの母親は、ケーキ屋やトンカツ屋で働いているが、愛理の母親は、清掃員の仕事をしている。そのことが恥ずかしくて愛理は、母親に冷たくあたってしまう。</p>   |   |        |
| 教材借用先等    | 鹿児島県視聴覚ライブラリー   |   |        |
| 映像教材活用の実際 | <p>1 教材の選択</p> <p>複数の指導者で、内容について事前視聴を行う。</p> <p>2 実際</p> <p>(1) 講師紹介(講師:「マザーズハンド」映画制作関係者)</p> <p>(2) 教材「マザーズハンド」の鑑賞</p> <p>(3) どのようにして映像はできるのか。</p> <p>(4) どのようなスタッフが関わっているのか。</p> <p>(5) 鹿児島で撮影された映画の話</p> <p>(6) 他教材による楽しい鑑賞方法を考える。</p> <p>(7) 串木野の映画館の話</p> <p>3 まとめ</p> <p>視聴後の意見交換や感想等を通して、学習の評価を行う。</p> |   |        |
|           | 成果・課題   | <p>実際に映像を制作する(出演, 編集)方の話は興味深かった。また、映像を通して視聴者に直接訴えるため、内容を容易に理解させることができた。</p> <p>視聴の進め方によっては、映像の中の場面や言葉に対する理解が不十分のままに終わることも考えられることから、映像教材等の内容によっては、補足説明や資料を準備しておく必要がある。</p> |        |

## 映像教材活用事例（後期）

|           |  |       |            |
|-----------|--|-------|------------|
| 事例提供団体等名  | 枕崎市立枕崎小学校  |       |            |
| 学習・研修会名   | 職員研修   | 対象者   | 職員         |
| 学習・研修内容   | サービス指導（衛生指導）   |       |            |
| 映像教材名     | 教職員のメンタルヘルス<br>～第1巻 上手なヘルスケア～  | 種類・時間 | DVD<br>25分 |
| 映像教材の概要   | 教職員のメンタルヘルスに関する基本的な知識とともに、実際の生活場面での対応の仕方について視聴者自身に考えさせる構成である。  |       |            |
| 教材借用先等    | 鹿児島県視聴覚ライブラリー  |       |            |
| 映像教材活用の実際 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 テーマ説明とグループづくり             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 研修のねらいや目的について説明する。                 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教職員のメンタルヘルスについて理解し、心身の健康の保持・増進を図る。</li> </ul> </li> <li>(2) 4人グループをつくり、グループ内での役割を決める。                 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 司会、記録、発表者</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>2 グループ討議             「メンタルヘルス」について自分が知っている情報や見聞きしたこと、考え等についてグループ内で意見を交換する。</li> <li>3 ビデオ視聴             「教職員のメンタルヘルス～第1巻 上手なヘルスケア～」を視聴する。</li> <li>4 グループ討議             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ビデオを視聴しての感想等について話し合う。</li> <li>(2) メンタルヘルスについて意見を出し合う。</li> <li>(3) グループ内の意見をまとめる。</li> </ol> </li> <li>5 全体発表             各グループごとに発表する。</li> <li>6 学校長指導             学校長によるまとめと指導を行う。</li> </ol> |       |            |
| 成果・課題     | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 成果             <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ビデオ視聴をすることで、考えの幅が広がり、意見が出やすくなった。</li> <li>○ グループ内で意見を交換することで、活発に意見交換がなされた。</li> </ul> </li> <li>2 課題             <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前もって研修の計画をしてビデオを借りてもらうように依頼しないとけないが、研修の前の月に計画を立てるのが難しい。</li> </ul> </li> </ol>  |       |            |





## 映像教材活用事例（後期）

|           |   |       |         |
|-----------|---|-------|---------|
| 事例提供団体等名  | 指宿市立丹波小学校   |       |         |
| 学習・研修会名   | 学級活動（1年）  | 対象者   | 小学生     |
| 学習・研修内容   | 人権教育  |       |         |
| 映像教材名     | はげ  | 種類・時間 | VHS・16分 |
| 映像教材の概要   | <p>病気のために頭が「はげ」てしまった小学1年生の泉が、自分の欠陥を人からからかわれた時、どんなに悲しかったか？いじめられて落ち込んでいる時、人から励まされて嬉しかった？といった微妙な心の動きを一つ一つ丁寧に描いた作品。（H13）</p>  |       |         |
| 教材借用先等    | 指宿市視聴覚ライブラリー  |       |         |
| 映像教材活用の実際 | <p>1 人権週間の取組の取組として、この時期（11月）に実施している。</p> <p>2 ねらい<br/>                 基本的人権を尊重し、差別の現状に深く学び、すべての子どもを心豊かに成長させ、差別を許さない人間を育てる。</p> <p>3 「はげ」という言葉を聞いてどう感じたか？自由に話し合う。</p>   |       |         |
| 成果・課題     | <p>&lt; 視聴後の取組 &gt;</p> <p>もう一度「はげ」という言葉について意見を出し合う。（ビデオの内容がとても分かりやすく心に届き、視聴前と後では全く違っていた。）</p> <p>「はげ」と聞いた時、ケラケラ笑っていた子どもたちも、病気のためにはげた泉さんの心の叫びを聞いて、涙を流す子どももいた。</p> <p>視聴後は、誰かが傷つくかもしれないということをよく考えて、行動していかうと、子どもたちと一緒にまとめた。</p> |       |         |



## 映像教材活用事例（後期）

|           |   |       |         |
|-----------|---|-------|---------|
| 事例提供団体等名  | 指宿市立丹波小学校   |       |         |
| 学習・研修会名   | 学級活動（3年）  | 対象者   | 小学生     |
| 学習・研修内容   | 人権教育  |       |         |
| 映像教材名     | 「人権」ってなんだろう   | 種類・時間 | VHS・14分 |
| 映像教材の概要   | <p>いじめ、差別、人権侵害を子どもたちが、自分たちの問題だととらえ、その解決に向け、知恵を出し合い、行動に移すことを目標とする内容。</p> <p>* 自分も大切、他人も大切、人権意識を身に・・・</p> <p>* ふざけていたもの、いじめなの？</p> <p>* これって、差別？（H16）</p>   |       |         |
| 教材借用先等    | 指宿市視聴覚ライブラリー  |       |         |
| 映像教材活用の実際 | <p>ねらい<br/>「人権」について知り、身の回りの差別や人権侵害についての意識を高める。</p> <p>1 「人権週間」とは何か。</p> <p>2 めあての確認<br/>「人権を守る」ためには、どんな気持ちや行動が大事なのだろうか。</p> <p>3 ビデオを視聴する。<br/>途中で停止したり、シーンを戻したりしながら、解説や話し合いを取り入れる。<br/>「人権」とは、何か。<br/>「差別」とは、どんなことなのか。<br/>ふざけているのも、いじめなのか。</p> <p>4 学習のまとめ<br/>これからの生活の中で、自分だけでなく、友達や家族、まわりの人たちの「人権」を大事にするように考え、行動することが大切である。</p> |       |         |
| 成果・課題     | <p>「人権学習」を導入したことで、「人権」という言葉の意味について考えることができた。</p> <p>これまでの普段の生活の中の言葉や行動、友達とのトラブルなどが、「人権侵害」になっていたことに気付くことができた。</p> <p>その後の生活の中で、「友だちの気持ち」や「まわりの人の気持ち」を考えて行動することの大切さが分かり、実践意欲をもつことができた。</p> <p>ビデオの内容が、3年生には少し難しく、教師の解説が必要であった。</p>  |       |         |

## 映像教材活用事例（後期）

|           |  |       |         |
|-----------|--|-------|---------|
| 事例提供団体等名  | 指宿市立丹波小学校  |       |         |
| 学習・研修会名   | 学級活動（４年）   | 対象者   | 小学生     |
| 学習・研修内容   | 人権教育   |       |         |
| 映像教材名     | アミーゴ友だち  | 種類・時間 | VHS・15分 |
| 映像教材の概要   | <p>島から転校してきた兄と妹。</p> <p>その前にブラジルから帰国したサッカー少年が現れた。言葉や習慣、しきたりなど、異文化に接した子どもたちが、違いを認め合い、真の友情を築くまで。（H13）</p>  |       |         |
| 教材借用先等    | 指宿市視聴覚ライブラリー   |       |         |
| 映像教材活用の実際 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 校内人権週間の取組の一つとしての学活授業。</li> <li>2 「人権」・「友だち」について、説明・話し合いをした後、ビデオを視聴した。</li> <li>3 視聴後は、感想を各自書き、みんなで交流。</li> <li>4 この間の取組状況<br/>4年1組（36名）、4年2組（36名）、4年3組（36名）</li> </ol>          |       |         |
| 成果・課題     | <p>4年生の発達段階と、心情にふさわしい内容だったので、自分のこととして捉えやすく、登場人物に共感していた。</p> <p>45分の授業に位置付けやすいビデオであった。</p> <p style="text-align: center;">（話し合い）   （視聴）   （話し合い）</p> <p style="text-align: center;">15分            15分            15分</p> |       |         |

## 映像教材活用事例（後期）

|                            |  |              |              |
|----------------------------|--|--------------|--------------|
| <b>事例提供団体等名</b>            | 阿久根市教育委員会 生涯学習課  |              |              |
| <b>学習・研修会名</b>             | 高齢者学級  | <b>対象者</b>   | 高齢者学級<br>受講者 |
| <b>学習・研修内容</b>             | 特殊詐欺（悪質商法）   |              |              |
| <b>映像教材名</b>               | 青空球児・好児のお年寄りの<br>安全生活術～だまされるな！<br>振り込め詐欺・悪質商法～   | <b>種類・時間</b> | DVD<br>22分   |
| <b>映像教材の概要</b>             | 一向に減る気配のない「振り込め詐欺」と「点検商法」を取り上げ、悪質な手口の特徴とその対策を考える。青空球児・好児の軽妙な漫才と再現映像で学び、オモシロおかしく、そしてチョットためになる作品である。   |              |              |
| <b>教材借用先等</b>              | 出水地区視聴覚ライブラリー  |              |              |
| <b>映像教材活用<br/>の<br/>実際</b> | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 オレオレ詐欺等の特殊詐欺について                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 高齢者を狙った特殊詐欺が発生する背景</li> <li>(2) 特殊詐欺の種類と手口</li> <li>(3) なぜ被害者に高齢者多いのか</li> </ol> </li> <li>2 ビデオフォーラム                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ビデオ視聴に際して視点の提示</li> <li>(2) ビデオ視聴</li> <li>(3) ビデオの内容について討議</li> </ol> </li> <li>3 身近にあった事例の紹介<br/>受講者の体験や見聞きした事例について、相互に意見発表をしてもらう。</li> <li>4 悪質商法に遭わないための対策について                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 身近にあった事例をもとに対策を討議する。</li> <li>(2) 事例に出なかった新しい種類の詐欺商法の手口と対策の紹介</li> </ol> </li> <li>5 まとめ<br/>指導者が最近の特殊詐欺の種類と傾向について紹介し、その対策についてまとめをする。</li> </ol> |              |              |
|                            |    |              |              |
| <b>成果・課題</b>               | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 詐欺（悪質）商法が、人の良心につけ込む許しがたい行為であり被害に遭えば取り返すことが、ほぼ100%無理であることを認識する学習機会となった。</li> <li>2 一人暮らしの高齢者が増加するなかで、悪質商法に遭わないためには、一人に対応しない、日頃から隣近所とのお付き合いと情報交換が大切であることを確認できた。</li> <li>3 高齢者への啓発活動は、繰り返し実施して被害者を出さないよう継続して学習機会を設定する必要がある。</li> </ol>  |              |              |

## 映像教材活用事例（後期）

|           |   |       |            |
|-----------|---|-------|------------|
| 事例提供団体等名  | さつま町役場安全安心対策課   |       |            |
| 学習・研修会名   | 交通安全教室  | 対象者   | 保育園児       |
| 学習・研修内容   | 交通安全について  |       |            |
| 映像教材名     | 魔法園児マモルワタル～まもろう交通ルール～   | 種類・時間 | ビデオ<br>15分 |
| 映像教材の概要   | 道路の危険をまったく知らない魔法の国の園児マモルワタルが、人間の国で正しい交通ルールを学び、その大切さに気づいていくお話  |       |            |
| 教材借用先等    | さつま町視聴覚ライブラリー   |       |            |
| 映像教材活用の実際 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 交通安全について説明 <ul style="list-style-type: none"> <li>道路の渡り方</li> <li>標識の意味</li> <li>信号の意味</li> </ul> </li> <li>2 交通状況の図を見て学習・信号や標識の意味おさらい</li> <li>3 ビデオ視聴 <ul style="list-style-type: none"> <li>魔法園児マモルワタル～まもろう交通ルール～</li> </ul> </li> <li>4 学習のまとめ <ul style="list-style-type: none"> <li>学んだことを振り返りまとめをする。</li> </ul> </li> </ol> |       |            |
| 成果・課題     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 映像はアニメーションで子どもたちに分かりやすく、学習に集中させることができる。</li> <li>・ 子どもたちは1度だけでは忘れていくので、知識を定着させるためには定期的実施する必要がある。</li> </ul>  |       |            |

## 映像教材活用事例（後期）

|            |  |       |         |
|------------|--|-------|---------|
| 事例提供団体等名   | 霧島市立三体小学校  |       |         |
| 学習・研修会名    | 職員研修   | 対象者   | 全職員     |
| 学習・研修内容    | 人権同和教育   |       |         |
| 映像教材名      | 私の中の差別意識   | 種類・時間 | DVD・24分 |
| 映像教材の概要    | <p>まだまだ根深く残っている結婚差別や部落差別についてのドキュメンタリーを通して、差別された人々の心の痛みを伝えつつ、どうすれば差別がなくなるのかということを考えるきっかけがもてるように構成されている。そして、自らの差別意識に気づき、正しい知識や判断力をもつことの大切さも伝わる内容となっている。</p>  |       |         |
| 教材借用先等     | 霧島市メディアセンター  |       |         |
| 映像教材の活用の実際 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 校内研修の学習内容や進め方を確認する。<br/>             (1) 同和教育問題について正しく理解する。<br/>             (2) 部落問題から考える差別について学習する。</li> <br/> <li>2 映像視聴「私の中の差別意識」～部落差別問題から考える～</li> <br/> <li>3 視聴後<br/>             (1) 各自チェックシートに記入する。(設問12)<br/>             (2) チェックシートをもとに意見交換をおこなう。<br/>             (3) 自分を振り返り差別意識について考え、今後どのように行動していけば良いか考える。</li> <br/> <li>4 本年度の霧島市人権同和教育の研究課題について<br/>             全職員で資料を読み合わせ、部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消を目指していくことを確認し、職員全体で共通理解する。</li> <br/> <li>5 まとめ<br/>             校長講話を聞きまとめる。</li> </ol> |       |         |
| 成果・課題      | <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 映像教材を視聴することにより、結婚差別や就職差別など具体的な場面を通して全職員で課題を共有し、有意義な意見交換ができた。</li> <li>(2) DVDを視聴する際に、事前に視聴し、補足するための資料(霧島市人権同和教育研究会資料)を準備できたので、より効果的な研修ができた。</li> <li>(3) 各自チェックシートに記入して意見交換することで、自分では思っていなかった差別する側の心理、差別される側の痛みなどに改めて気づくことができた。</li> </ol>  |       |         |



## 映像教材活用事例（後期）

|            |  |       |         |
|------------|--|-------|---------|
| 事例提供団体等名   | 霧島市役所総務部隼人地域振興課地域振興グループ  |       |         |
| 学習・研修会名    | 交通安全教室   | 対象者   | 高齢者     |
| 学習・研修内容    | 高齢者が交通事故の被害者にならないよう、交通安全に対する意識高揚を図る。   |       |         |
| 映像教材名      | ケーシー高峰の交通事故を防ぐ高齢者のための処方箋   | 種類・時間 | DVD・20分 |
| 映像教材の概要    | 高齢者が交通事故の被害者になるのは、高齢者に非のある場合もある。交通ルールの無視、加齢に伴う身体の衰え等を自覚させ、安全な日常生活が送れるよう学ばせる。   |       |         |
| 教材借用先等     | 霧島市メディアセンター  |       |         |
| 映像教材の活用の実際 | <p>1 目的</p> <p>高齢者が被害者となる交通事故が依然として厳しい現況にあり、交通安全に対する意識を高めることの重要性を再認識させる。</p> <p>歩行者、自転車利用者として必要な基本的知識・技能を習得させるとともに、道路状況・通行状況に応じた安全な歩行・走行ができるよう安全意識の高揚を図る。</p> <p>2 ビデオ視聴</p> <p>生活道路の盲点                      何に気を付けるべきか                      こんなことをしていませんか</p> <p>加齢に伴う身体の衰えの認識</p> <p>ビデオを見ることにより、日常生活における生活道路の身近な危険・盲点を具体的な事例で学習し、交通安全に対する意識を高める。</p> <p>3 まとめ</p> <p>交通事故に遭わずに、健康な日々が送れるよう交通ルールを守ることの大切さを再認識する。</p> |       |         |
| 成果・課題      | <p>運転者の漫然運転、脇見運転による発見の遅れ、歩行者の法令無視・確認不足・車両の速度と自分の歩行速度の関係等、交通ルールを守ることの大切さや危険予知能力を高めることが必要である事を認識・自覚していただくことができた。</p>   |       |         |

## 映像教材活用事例（後期）

|           |   |       |     |
|-----------|---|-------|-----|
| 事例提供団体等名  | 垂水市立水之上小学校  |       |     |
| 学習・研修会名   | 学級活動  | 対象者   | 5年生 |
| 学習・研修内容   | 誘拐などの犯罪から身を守るためにはどうすればよいか。  |       |     |
| 映像教材名     | きみならどうする？ゆうかい・いたずらされな<br>いために   | 種類・時間 | 13分 |
| 映像教材の概要   | <p>児童が、自分自身で危険から身を守るための方法を学べるよう、具体例を元にアニメーションで分かりやすく描いてある。</p> <p>実際の場面で、どのような行動をとったらいいか、様々な場所での対応を学ぶことができる内容になっている。</p>  |       |     |
| 教材借用先等    | 鹿児島県視聴覚ライブラリー   |       |     |
| 映像教材活用の実際 | <p>1 指導・活動</p> <p>(1) 身近な嫌がらせ・犯罪の実態<br/>身近な嫌がらせや犯罪の事例について、新聞記事などをもとに考える。</p> <p>(2) 被害が多い時間・場所・被害の数<br/>全国の実態をグラフで示し、いつでもどこでも起こりうることを理解する。</p> <p>(3) 携帯電話による被害の実態<br/>警視庁の資料などをもとに、実際に起きた事件について知る。</p> <p>2 映像教材視聴</p> <p>(1) 「きみならどうする？ゆうかい・いたずらされないために」を視聴する。</p> <p>(2) 視聴後、感想を発表しあう。</p> <p>3 教師の講話<br/>加害者、被害者に絶対にならないようにするために、思春期に入った自分の体を守ることの大切さについて説話した。</p> <p>4 感想をまとめる。<br/>今日の学習の感想と今後気を付けなければならないことについて記入した。</p> |       |     |
| 成果・課題     | <p>1 成果<br/>パワーポイント、ワークシートによる指導に映像教材を取り入れたことで、指導内容を振り返りながら具体的に受け止めることができた。</p> <p>2 課題<br/>日々変化する児童・生徒の情報環境の中で、事件に巻き込まれないよう（被害者、加害者にならないように）今後も実態に応じた内容を改善していく必要がある。</p>  |       |     |



## 映像教材活用事例（後期）

|           |   |  |                          |
|-----------|---|--|--------------------------|
| 事例提供団体等名  | 曾於市立岩川小学校   |  |                          |
| 学習・研修会名   | 理科（5年）  | 対象者  | 5年児童                     |
| 学習・研修内容   | 「人のたんじょう」   |  |                          |
| 映像教材名     | （ホームページ）<br>『ふしぎがいっぱい』（人のたんじょう）   | 種類・時間  | 動画コンテンツ<br>（1本60～120秒程度） |
| 映像教材の概要   | 実際に観察することができない母体内での子どもの成長の様子や、子宮・胎盤・へその緒の役割などについて、動画やアニメーションを使って分かりやすく説明している。   |  |                          |
| 教材借用先等    | NHK for school ( <a href="http://www.nhk.or.jp/rika/fushigi5/">http://www.nhk.or.jp/rika/fushigi5/</a> )  |  |                          |
| 映像教材活用の実際 | <p>1 既習事項を確認する<br/>受精卵 子宮 成長 出産【映像資料の活用：<u>NHK for School映像クリップ</u>】</p> <p>2 学習問題を確認する<br/>めあて<br/><b>受精卵はおなかの中でどのように成長していくのだろうか。</b></p> <p>3 知りたいことを確かめ、予想を立てる<br/>【児童の反応】<br/>おなかの中には10ヵ月いるって聞いたことあるよ。<br/>おなかの中にいる時に音楽を聴かせるってきいたことがあるから、聞こえるんじゃない？</p> <p>4 養護教諭の話聞く<br/>・ 受精から出産までの子どもの成長と発達について<br/>・ からだの各器官の発達について</p> <p><b>【映像資料等の活用】</b><br/>ビデオ（<u>NHK for School映像クリップ</u>）や写真資料、イラスト（教科書資料）、模型（赤ちゃんの人形模型）などを活用し、母体内での子どもの成長の様子を具体的にイメージさせる。</p> <p>5 知りたいことについてさらに詳しく養護教諭から聞く<br/>【児童の反応】<br/>目はどのくらい見えるのですか。<br/>生まれた時になぜ大きな声でなくのですか。<br/>子宮の外に受精卵が行ってしまうことはないのですか。</p> <p>6 学習のまとめをする<br/>・ ワークシートを使いながら、母体内での子どもの成長の様子について話し合いながらまとめる。</p> <p>7 学習の感想を書き、次時の学習についてふれる。<br/>【児童の反応】<br/>おなかの中でも目が見えたり、耳が聞こえたりするのはおどろいた。<br/>お母さんの声が聞こえているのはすごいと思った。<br/>最初の受精卵の形がだんだんと人の形へと変わっていくのは不思議だ。</p> |  |                          |
|           | 成果・課題   | <p>ビデオ資料等を活用することにより、実際に観察できない母体内の様子を理解させ、子どもたちの学習への興味や関心を喚起することができた。</p> <p>模型などの具体物と映像資料を併用することで、子どもたちが体感的に学習の内容を理解することができた。</p> <p>子どもたちが主体的に映像資料を活用する場面をより多く設定することができるよう、場の設定を工夫していきたい。</p> |                          |

## 映像教材活用事例（後期）

|           |  |       |         |
|-----------|--|-------|---------|
| 事例提供団体等名  | 曾於市立恒吉小学校  |       |         |
| 学習・研修会名   | 避難訓練（地震・津波）  | 対象者   | 全校児童    |
| 学習・研修内容   | 安全教育   |       |         |
| 映像教材名     | 津波からにげる（気象庁）   | 種類・時間 | DVD 17分 |
| 映像教材の概要   | 1 アニメーション（津波から避難する様子）<br>2 津波から逃げた人たち（インタビュー）<br>3 クイズ 津波を知ろう<br>4 防災マップを作ろう（小学生の授業）   |       |         |
| 教材借用先等    | 本校視聴覚ライブラリー  |       |         |
| 映像教材活用の実際 | <p>1 映像教材の選択<br/>         自校の映像ライブラリーを中心に適切な映像教材の情報収集に努め、映像教材を選択する。</p> <p>2 実際の授業<br/>         (1) 地震を想定した避難訓練<br/>         校舎から放送の指示に従い、校庭に避難する。</p> <p>(2) 教室でビデオ視聴<br/>         津波から避難することができた事例を通して、どのような心構えが必要なのか、また具体的な行動の取り方について教材から学習する。<br/>         クイズを通して、震災時に必要な知識、実際の行動について理解を深める。<br/>         防災マップの作成方法の実際を知り、今後の学習に生かせるようにする。</p> <p>(3) ふり返り<br/>         視聴後、意見交流や感想を通して、学習の評価を行う。</p> <p>3 まとめ<br/>         職員の事後反省から、使用した映像教材を評価をし、来年度へ生かす。</p> |       |         |
| 成果・課題     | <p>津波の実際を理解する上で、映像資料が効果的であった。<br/>         アニメーションでの構成は、津波への恐怖心を和らげる効果があり、小学生へも安心して学習できた。<br/>         小学生全学年で視聴であったが、低学年でも十分理解ができる内容だった。<br/>         「防災マップの作り方」は、今後、日常に溢れる様々な安全資料に目を向けることに役立つと思われる。<br/>         17分という上映時間は、適当だった。</p>   |       |         |





## 映像教材活用事例（後期）

|           |  |       |         |
|-----------|--|-------|---------|
| 事例提供団体等名  | 曾於市立櫛小学校   |       |         |
| 学習・研修会名   | 人権教室   | 対象者   | 1・2年生   |
| 学習・研修内容   | 人権教育   |       |         |
| 映像教材名     | よっちゃんの不思議なクレヨン   | 種類・時間 | DVD・22分 |
| 映像教材の概要   | <p>おばあちゃんから不思議なクレヨンをもらったよっちゃん。それで絵を描くと次々と描いたものが飛び出す。よっちゃんは絵に描いた果物を、ほしがる小鳥や動物たちに与える。</p> <p>教材に出てくる主人公から、やさしい心、みんなのために奉仕する心、ごめんねという反省の心、自分だけの間違った欲張りな心、ありがとうという感謝の心などを読み取ることができる。</p>   |       |         |
| 教材借用先等    | 鹿児島地方法務局鹿屋支局   |       |         |
| 映像教材活用の実際 | <p>【第1時】</p> <p>「よっちゃんの不思議なクレヨン」を視聴する。</p> <p>視聴したDVDの感想を書く。</p> <p>【第2時】</p> <p>「よっちゃんの不思議なクレヨン」の内容を振り返る。</p> <p>前時に書いた感想を発表する。</p> <p>友だちの発表を聞いて、共感できるところ、違うと思ったことを発表する。</p> <p>人権擁護委員の方の話聞く。</p>  |       |         |
| 成果・課題     | <p>2時間に分けて実施することで、子どもたちの思考の時間やそれぞれの思いを書く時間など、活動の時間に余裕ができた。</p> <p>DVDを視聴し感想を書く時間と発表する時間の間をとることで、子どもたちの考えを十分に把握することができた。</p> <p>教師が事前にDVDを視聴してから授業に臨むことで、大切にしたいポイントを絞って指導することができた。</p> <p>視聴してから発表をするまでに間をとったので、子どもたちの思考が途切れた。第2時の振り返りには、話合いの中心にしたい場面の絵を掲示すると意識を集中することができ、効果的である。</p> |       |         |





## 映像教材活用事例（後期）


|           |   |       |                    |
|-----------|---|-------|--------------------|
| 事例提供団体等名  | 志布志市教育委員会生涯学習課  |       |                    |
| 学習・研修会名   | 集落高齢者学級「人権教育研修会」  | 対象者   | 高齢者                |
| 学習・研修内容   | 人権一般に関する内容，いじめに関する内容  |       |                    |
| 映像教材名     | 「桃香の自由帳」(県)<br>「ひとみ輝くとき」(地区)  | 種類・時間 | DVD・36分<br>DVD・35分 |
| 映像教材の概要   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常の何気ない言動を振り返ることで，現代を生きる私たちが見失いつつある人と人との寄り添い，共に生きる温かな世の中とは何かをこのドラマの登場人物の言動を通して改めて見つめなおし，「共生社会と人権」について考えることができる内容である。</li> <li>・ 子どもの世界で起こっている「いじめや虐待」を大人が自分のこととして考え，家庭・学校・地域社会が協力しあい，子どもを支えていく社会の創造を訴える内容である。</li> </ul>   |       |                    |
| 教材借用先等    | 鹿児島県視聴覚ライブラリー，曾於地区視聴覚ライブラリー   |       |                    |
| 映像教材活用の実際 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 はじめに</li> <li>2 事前説明</li> <li>3 DVD「桃香の自由帳」視聴</li> <li>4 感想・意見交換</li> <li>5 DVD「ひとみ輝くとき」視聴</li> <li>6 感想・意見交換</li> <li>7 まとめ</li> <li>8 おわりに</li> </ol> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div> |       |                    |
| 成果・課題     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 単なる講話だけではなく，映像を用いたために，興味深く視聴することができ，理解が深まったようである。</li> <li>・ 高齢者の意見としては参加型等の形態は苦手であるとのことであるが，今後は参加型と映像とを組み合わせた形での実施を考えたい。</li> </ul>   |       |                    |



## 映像教材活用事例（後期）

|           |  |       |     |
|-----------|--|-------|-----|
| 事例提供団体等名  | 南種子町立長谷小学校   |       |     |
| 学習・研修会名   | 保健指導（健康教室）   | 対象者   | 児童  |
| 学習・研修内容   | インフルエンザの予防   |       |     |
| 映像教材名     | アニメでわかる！インフルエンザ  | 種類・時間 | 15分 |
| 映像教材の概要   | <p>大流行した新型インフルエンザ。同じ場所に長い時間，集団で生活する学校は，感染症の集団発生の起点になります。どうすれば，インフルエンザから自分を守ることができるのか，そのしくみをわかりやすく楽しいアニメーションで理解し，簡単に実践できる防止法を伝えます。</p>  |       |     |
| 教材借用先等    | 鹿児島県視聴覚ライブラリー  |       |     |
| 映像教材活用の実際 | <p>健康教室<br/>1月の保健目標<br/>「かぜやインフルエンザの予防に努めよう」</p> <p>かぜやインフルエンザにかからないために気をつけることは？<br/>手洗い・うがいの効果的方法は？<br/>ビデオ視聴<br/>「アニメでわかるインフルエンザ」<br/>自分たちにできるかぜインフルエンザ予防とは？</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> |       |     |
| 成果・課題     | <p>かぜやインフルエンザ予防のための具体的な予防法や気をつけることなどをDVD視聴をして学習し，予防の実践につなげることができた。</p> <p>DVDの内容が小学生にとってもわかりやすい内容だった。</p>  |       |     |

## 映像教材活用事例（後期）

|           |   |  |          |
|-----------|---|--|----------|
| 事例提供団体等名  | 宇検村立久志中学校   |  |          |
| 学習・研修会名   | 人権教室（総合的な学習の時間）   | 対象者  | 生徒 7 人   |
| 学習・研修内容   | 人権に関する学習  |  |          |
| 映像教材名     | 重松清「セツちゃん」が原作の DVD  | 種類・時間  | DVD・35 分 |
| 映像教材の概要   | <p>主人公は、家族に「セツちゃん」というクラスメイトの話を頻繁にしていた。セツちゃんはクラスでいじめられていて、それは性格に問題があるからだと言う。実はセツちゃんは、主人公自身のことだった。家族が聞いていたセツちゃんの話は、すべて主人公の様子だったのである。娘がいじめられていると気づきながら、どう接すればいいのか悩む家族の苦悩や、自分のことを自身で傷つけ続ける主人公の悲痛な思いが錯綜する。</p>   |  |          |
| 教材借用先等    | 奄美人権擁護委員協議会事務局  |  |          |
| 映像教材活用の実際 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 人権について，教師の話を書く。</li> <li>2 映像教材「セツちゃん」を視聴する。</li> <li>3 意見交換</li> <li>4 感想記入によるまとめ<br/>(主な感想)</li> </ol>   |  |          |
|           | <p>ビデオを視聴して、僕は改めて「いじめ」というものは絶対にやってはいけないと思いました。主人公のかなこは、いじめられていた自分にもいらいらしていたんだな、と思います。自分の苦しみを素直に家族に言えないことは、とても苦しいことだったと思います。</p> <p>私は、お父さんとお母さんが、なぜセツちゃんがかなこだと気が付いたときに言わないだろうと疑問に思いました。「セツちゃん」という架空の人物をつくったことが、S O S だったのかもしれませんが。いじめというものは、こんなふうに色々と考えさせるなあと思いました。</p> <p>かなこ（セツちゃん）は、自分がいじめにあっていると親や先生にも話せず、家では明るく振舞って隠し続けていて、本当に大変だなあと思いました。親も途中から娘がいじめられていると知っていながら、早く止めることができなかつたのはどうしてだろうと思いました。でも、最後は解決したのでよかったです。これからはいじめなしの学校であり続けたいです。</p> <p>主人公が、自分がいじめられていることを架空の「セツちゃん」がいじめられていることにして、悲しい気持ちになった。先生や親も、気付いているのなら相談に乗ってあげてもいいのではと思った。今回の授業でいかに人権が大切か改めて知ることができた。</p> |  |          |
| 成果・課題     | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 成果           <p>本人が苦しみ，傷付き，さらに家族など周りの人たちも苦しみ，傷付くのが「いじめ」だということを改めて知ることができた。</p> <p>人権やいじめについて深く考えるきっかけになり，これまでの自分の言動を振り返ったり，これからどうしていったらよいかを考えたりする感想が数多く書かれていた。</p> </li> <li>2 課題           <p>この映像教材を第三者的にとらえてしまうところがある。今後の学校生活や地域社会の中で生かせるような指導を心がけていく。</p> </li> </ol>  |  |          |

## 映像教材活用事例（後期）

|           |   |       |         |
|-----------|---|-------|---------|
| 事例提供団体等名  | 瀬戸内町立薩川小学校  |       |         |
| 学習・研修会名   | 学級活動  | 対象者   | 全児童     |
| 学習・研修内容   | たばこの害に関する学習   |       |         |
| 映像教材名     | 今から始める喫煙防止教育  | 種類・時間 | DVD・10分 |
| 映像教材の概要   | DVD全部の時間は60分だが、小学1～4年生へ向けての指導だったので、3・4年生向けの部分だけを鑑賞させた。たばこの煙に含まれている有害物質や、たばこを吸うとかがってしまう病気について、映像や写真、アニメーション等を使い、小学生にも分かりやすい内容になっている。   |       |         |
| 教材借用先等    | 薩川小学校 所有  |       |         |
| 映像教材活用の実際 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 めあての設定「たばこのこわさやおそろしさをしろう」</li> <li>2 たばこについて知っていることを発表させる。<br/>(主な意見)・こわい・病気になる・歯がボロボロになる 等</li> <li>3 DVD視聴<br/>たばこについての正しい知識<br/>映像や写真から、たばこの怖さ・恐ろしさを知る。</li> <li>4 DVDの中から、たばこのけむりに含まれる3大あくまを聞く。<br/>ニコチン・・・やめられなくなる。<br/>タール・・・がんのもとになる。<br/>一酸化炭素・・・酸素をなくす。</li> <li>5 ロールプレイング <ul style="list-style-type: none"> <li>・もし、たばこをすすめられたらどうするか。<br/>「1本くらい、いいじゃないか！」<br/>「他の人も吸ってるよ！」<br/>「友達だろ。」「一緒に吸おうよ！」</li> <li>・家族が吸っていたらどうするか。</li> </ul> </li> <li>6 授業の感想発表<br/>(主な感想) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ たばこは、こわいというのは知っていたけど、ニコチンやタールがどんな悪さをするのかは知らなかった。絶対吸いたくない。</li> <li>・ DVDでたばこの煙を吸ったときのうさぎの血管が狭くなっている様子を見たらとても怖くなった。</li> <li>・ もし、将来、「たばこ吸おう」と誘われても、今日の勉強を思い出して絶対断ろうと思った。</li> </ul> </li> </ol> |       |         |
| 成果・課題     | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 成果<br/>学級活動の中でも映像や写真を見せることで、たばこの怖さ・恐ろしさを現実的に伝えることが再確認できた。<br/>DVDの中にアニメーションの要素もあることから、子どもが話に入りやすい。また、飽きずに集中力が持続することが立証された。</li> <li>2 課題<br/>時間が経つと忘れてしまうので、繰り返しの指導をすることが必要である。</li> </ol>   |       |         |



## 映像教材活用事例（後期）

|                       |   |       |               |
|-----------------------|---|-------|---------------|
| 事例提供団体等               | 与論町立与論小学校   |       |               |
| 学習・研修会名               | 人権教室（特別活動）  | 対象者   | 4・5・6年生児童 57名 |
| 学習・研修内容               | 人権に関する学習  |       |               |
| 映像教材名                 | 「人権」ってなんだろう   | 種類・時間 | DVD・15分       |
| 映像教材の概要               | <p>子どもたちの生活シーンをスキット（ミニドラマ）にして，人権学習のケーススタディができるように構成されている。</p> <p>自分も大切，他人も大切（人権意識を身に付ける。）</p> <p>ふざけていてもいじめなの（人権侵害，差別について考える。）</p> <p>これって差別（人権侵害，差別について考える。）</p> <p>をテーマに一人でも集団でも学習できるようにナビゲーター役の黒板君が重要箇所を問いかけている。また，各テーマごとに子どもたちが体験したことなどを本音で話し合うドキュメンタリー映像が収録され，「人権」について参加型学習ができるように構成された作品</p>  |       |               |
| 教材借用先等                | 奄美人権擁護委員協議会事務局  |       |               |
| 映像教材活用<br>の<br>実<br>際 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 はじめのことば</li> <li>2 人権擁護員の紹介</li> <li>3 ビデオ「『人権』ってなんだろう」の視聴</li> <li>4 ビデオを見た感想を出し合う <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分も大切，他人も大切ということ</li> <li>・ ふざけていてもいじめ</li> <li>・ 知らず知らず差別している</li> </ul> </li> <li>5 自分たちの身の回りにおける人権について考える <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人権を守るとはどういうことだろう</li> </ul> </li> <li>6 人権擁護員の話</li> <li>7 児童お礼のことば</li> <li>8 おわりのことば</li> </ol> |       |               |
| 成果・課題                 | <p>自分たちと同年代の子どもの日常の様子をドラマ仕立てにしたビデオ内容で，子どもたちにとって共感できる点も多く，気付かないうちに相手を傷つけているかもしれないということを再認識させることができた。</p> <p>「人権を守る」ということについて，ことばではうまく説明できない子どもたちにも，話をする人の目を見たり，話を聞く人の方を向いたりすることで表現できることを考えさせることができた。</p> <p>校内人権旬間に併せた人権教室であったが，人権についてビデオを通してしっかりと考えることができた。今後の学校での指導に生かしていきたい。</p>  |       |               |





## 映像教材活用事例（後期）

|           |   |       |            |
|-----------|---|-------|------------|
| 事例提供団体等名  | 向陽校区公民館（鹿児島市）   |       |            |
| 学習・研修会名   | 向陽校区公民館研修会  | 対象者   | 校区民        |
| 学習・研修内容   | 人権教育  |       |            |
| 映像教材名     | えっ！これも人権？～4コマ劇場より～  | 種類・時間 | DVD<br>30分 |
| 映像教材の概要   | 「子ども」「暮らし」「会社」の3つの部門から構成されている。日常生活のふとした出来事を例にあげ、「なるほどこれも人権なんだ。」とその大切さに気づく。4コマ漫画と実写でわかりやすく構成されている。   |       |            |
| 教材借用先等    | 鹿児島県視聴覚ライブラリー   |       |            |
| 映像教材活用の実際 | <p>1 研修のねらいを確認する。<br/>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人権について正しく理解する。</li> <li>・ 正しい理解を通して、それらに関わる偏見や差別意識を解消することが大事であることを認識し、私たち自身が認識を新たに何をなすべきか、何ができるのかについてじっくり考え議論する。</li> <li>・ 人権に関する身近な問題にどう向き合うべきか等の認識を深める。</li> </ul> <p>2 お互いの考えや意見を出し合う。</p> <p>(1) 人権とは？<br/>(2) 人権を大切にするととは？<br/>(3) 差別とは？<br/>(4) ダブルスタンダードとは？</p> <p>お互いの考えを自由に出し合うことで、自分自身の考えをしっかりと認識するとともに、次のビデオ視聴における視点を全体で確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「人権」とは何か。</li> <li>・ 「人権を大切にする」というが、具体的にはどのようなことか。</li> <li>・ 差別とは、どのようなもので、どんなところから生まれるのか。</li> <li>・ 身近な人権の問題に、どのように関わっていけばよいのか。</li> </ul> <p>3 DVD視聴<br/>「え！これも人権？ ～4コマ劇場より～」</p> <p>4 感想の発表を行い、全体で話し合う。</p> <p>5 校長講話を聞き、まとめとする。</p> |       |            |
| 成果・課題     | <p>○ まずは、研修のねらいを明確にして始めたことで、「人権」に関する内容からぶれることなく、しっかりと深められたと考える。<br/>視聴前に、人権に関する事柄について互いの考え方を共有したことで、問題意識を高めて視聴に移れた。さらに、視聴の視点が明確となり、大変有意義であった。</p> <p>○ DVDを視聴することにより、課題を共有し、新たな知見を得て、有意義な話し合いをもつことができた。</p> <p>○ 映像教材を関係の役員で事前に視聴し、研修会への事前の配慮ができた。</p>  |       |            |



## 映像教材活用事例（後期）

|           |   |       |            |
|-----------|---|-------|------------|
| 事例提供団体等名  | 鹿児島市立大龍小学校  |       |            |
| 学習・研修会名   | 避難訓練  | 対象者   | 全校児童       |
| 学習・研修内容   | 命を守る ～火災の際の避難～  |       |            |
| 映像教材名     | 火あそびは火事のもと～ケンタとニャンタの火の用心～   | 種類・時間 | DVD<br>13分 |
| 映像教材の概要   | 火の使い方，火の恐ろしさを知ってもらうため，子どもたちが親しみをもって見られるようにアニメーションで描かれている。ケンタとニャンタというキャラクターが登場し，視聴者に火に対する知識を楽しみながら身につけてもらう工夫が施された内容である。  |       |            |
| 教材借用先等    | 鹿児島市立学習情報センター   |       |            |
| 映像教材活用の実際 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 各学級における事前指導               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 火災のおそろしさについて</li> <li>(2) 避難訓練の注意事項</li> </ol> </li> <li>2 避難訓練を行う。<br/>校庭へ避難する。</li> <li>3 消防分遣隊の方のお話               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 避難訓練に対する指導</li> <li>(2) 火災発生時にとるべき行動，してはいけない等についての注意点</li> <li>(3) 日常生活における心構え</li> </ol> </li> <li>4 映像教材視聴<br/>教材「火あそびは火事のもと」(DVD 13分)を視聴する。</li> <li>5 感想を発表し合う。</li> <li>6 校長講話を聞き，まとめとする。</li> </ol> |       |            |
| 成果・課題     | <p>○ 映像教材視聴と実際の避難訓練を組み合わせ実施した。この組み合わせにより，子どもたちにより高い課題意識をもたせ，視点を明確にして教材を視聴することができた。</p> <p>消防分遣隊の方々に，実際の映像について説明をしていただくなど大変有意義に映像教材を活用することができた。</p> <p>映像教材も13分間という適度な時間のもので，有効に活用することができた。</p>  |       |            |





## 映像教材活用事例（後期）

|           |   |       |            |
|-----------|---|-------|------------|
| 事例提供団体等名  | 鹿児島市立東昌小学校  |       |            |
| 学習・研修会名   | 第4学年PTA   | 対象者   | 保護者        |
| 学習・研修内容   | 家庭教育・しつけ  |       |            |
| 映像教材名     | 子どもとしつけ   | 種類・時間 | VHS<br>16分 |
| 映像教材の概要   | <p>過保護や過干渉，育児不安やしつけへの自信喪失等々，子育てに関する問題を解決するヒントの紹介。<br/>ユニークなキャラクターでおなじみの KONISHIKI さんとアニメのテディが，しつけのポイントを楽しく解説する。</p>   |       |            |
| 教材借用先等    | 鹿児島市立学習情報センター   |       |            |
| 映像教材活用の実際 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 学級PTAのテーマを確認する。<br/>テーマ「家庭での約束事」<br/>家庭での約束事を徹底するために，各家庭の「しつけ」は大変重要なポイントだと考える。「しつけ」に焦点化し，研修を深めることとした。</li> <li>2 具体的に「しつけ」についてお互いの考えを出し合った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各家庭で「しつけ」はどうしているか。</li> <li>・ 「しつけ」とはどうあるべきか。</li> <li>・ 保護者の注意点 等々</li> </ul> 互いの考えを出し合い，話し合うことで，「しつけ」の難しさや様々な課題が見えてきた。ビデオ視聴を前にして，課題意識を高めることができた。</li> <li>3 ビデオ視聴<br/>「子どもとしつけ」</li> <li>4 感想の発表を行い，全体で話し合う。</li> <li>5 担任の話聞き，まとめとする。</li> </ol> |       |            |
| 成果・課題     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学級PTAのテーマは「家庭での約束事」であったが，学習情報センターから教材に関するご助言等をいただき，「子どもとしつけ」をお借りし，今回は「しつけ」に焦点を絞り，研修を深めることができた。<br/>単にビデオ視聴するだけでなく，互いに考えを出し合い話し合ったことで，問題意識を高め視聴することができた。</li> <li>○ ビデオ視聴することで，「しつけ」の中で大人が正しい姿勢でのぞむことや一貫性をもって子どもと関わることなどが大事であり，各家庭でもそれらを心がけていく等の方向性を確認することができた。</li> <li>○ 社会の変化とともにモラル意識も変わることを再認識し，大人自身の生き方を振り返るきっかけになった。</li> </ul>  |       |            |